

2018年7月13日

課題名:脳血流 SPECT 解析時における頭部の基準角度とピクセルサイズが iSSP 解析結果に与える影響

◆研究の目的と概要◆

当院では、脳血流 SPECT 検査における、撮影した画像の設定と画像を解析する際の設定が検査結果に与える影響を調べ、より最適な画像解析の条件の設定をする目的で臨床研究を実施しています。

◆対象となる患者さん◆

2012年1月から、2018年7月までの間に、脳血流 SPECT を施行された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、体重、身長、BMI、合併症、既往歴
脳血流 SPECT で得られたデータ。

◆研究方法◆

本研究は上記の情報を過去の電子カルテから集計し利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
放射線技術部 血管造影室 研究責任者 坪井 邦仁
E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)
(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明